2018年6月号「vol.96」◎編集：新井絹世　横浜市磯子区丸山2-10-6　◎電話：045-751-5250 ◎FAX：045-751-7600

県議会議員

あらい絹世の 磯っ子レポート

県政をもっと身近に

http://www.araikinuyo.jp

電気自動車、ロボット、就労支援、働き方改革などに着目
今期は産業労働部門を対象とする常任委員会に所属

神奈川県議会では議員が所属する常任委員会と特別委員会を1年ごとに決めており、私は5月24日から1年間、産業労働常任委員会と、ともに生きる社会推進特別委員会に所属することになりました。いずれも初めてで、特別委員会は委員長を担うことになりました。

同特別委は2016年、相模原にある県の知的障がい者福祉施設で大勢の入所者が犠牲となった事件をきっかけに昨年、ともに生きるかながわ憲章推進特別委員会として設置されたものです。ともに生きる社会の推進、インクルーシブ教育の推進、障害者の生活支援などについて調査します。

世界は今、グローバル化、情報技術の進展、少子高齢化による新しい時代に合わせて経済や産業、社会の構造を作り替えていく必要に迫られていますが、神奈川県でもこれに関連しての産業振興、働き方などの施策への取り組みを行います。県の産業労働部門の本年度当初予算は一般、特別両会計合わせて336億余円。具体的な取り組みとしては次の6つの施策に着目しました。

■ワークプレイスチャージング導入事業【2，250万円】＝電気自動車導入促進のためのモデル事業を始める。電気自動車で通勤している従業員が職場で充電するワークプレイスチャージングを行っている民間事業者が充電施設を設置する際、補助を行う（公募で決定）。車と施設の間で双方向充電ができる型の充電施設の設置は全国的にも珍しい。

■中小企業・小規模企業振興事業【974万円】＝国の承継税が事業者にとって使いやすくなったことに関し、同税についてのマニュアルを作成して配布する。

■ロボット共生社会推進事業【2，953万円】＝秋以降、藤沢市辻堂の大型ショッピング内外でさまざまなロボットと人が接触する場を設け、“県民にとっての見える化”を推進する。

■商店街魅力アップ事業費補助【3，000万円】＝補助対象に新たに外国人観光客受け入れや商店街観光ツアーも加える。

■就業支援の充実【2億2，062万円】＝若年者向けでは中小企業の企業説明会、中高年者では企業と高年齢者の交流会を開くなど。

■働き方改革推進事業【1，695万円】＝働き方改革についての手引を記した冊子を作り（9万5000部の予定）配布する、同改革の相談会を開催するなど。

コレが言いたい！

今年度所属する産業労働常任委員会では、以前より私が取り組んでいる「仕事と介護の両立」についても所管しています。昨年12月の代表質問では「介護離職を防止するためには、優良な取り組みを行っている企業を県が認証する制度を創設し、多くの企業に仕事と介護の両立の取り組みを促すべきではないか」と提言し、「仕事と介護を両立させるための優れた取り組みを行っている模範的な企業を県が認証する制度の創設について具体的に検討する」との答弁をいただきましたが、今後の常任委員会でも取り組みに向け議論して参ります。

今月のひと言

6月は「土砂災害防止月間」です。県では、磯子区の土砂災害特別警戒区域の指定手続きを進めています。現在、「神奈川県土砂災害情報ポータル」や県砂防海岸課、横浜川崎治水事務所及び横浜市建築局企画部建築防災課で基礎調査結果を閲覧することができます。

磯子 あれ？これ？

岡村　子育て地蔵尊（岡村3-7）

このお地蔵様は、岡村天満宮旧参道脇にある祠の中に祀られています。

鎌倉幕府が滅亡した元弘3（1333）年、岡村に逃げ延びた落ち武者の伝説と関係があると言われています。落ち武者の子孫と言われている岡村地区の人たちの「岡村草分け七軒会」があります。その方達の話によると、落ち武者の一人が配下の武士と村人に「岡村の人々にはとても世話になった。自分が死んだあと地蔵を祀ってもらいたい。そのお礼に村の子供達を無病息災に育つよう守ります。」と言い残し死を遂げました。その武将を弔い、地蔵を造立したと言われています。

当初お地蔵様は現在地の後ろの崖の上にありましたが、約300年前の享保年間の大雨で崖が崩れて、お地蔵様を改めて崖下に供養されたと思われます。

今のお地蔵様の台座には「享保一七年九月吉日　天下泰平国土安全大乗妙典六十六都供養佛　武州江戸南茅場町　高橋仁平衛」と刻字されています。大きさは、身の丈50cm、連弁台20cmの座像です。

参考：磯子の史話、子育て地蔵尊の由来、七軒会会員の話

活動報告

「ザ・よこはまパレード」に参加。今年は、横浜市で2016年より導入している水陸両用バス「スカイダック」に乗ってのパレードです。

本庁舎開放日。ラグビーワールドカップやオリンピック開催を見据え、スポーツ関係の展示もありました。

政務調査会では6月の代表質問に向けて勉強中。

あらい絹世 プロフィール

- ●昭和43年3月8日　横浜市磯子区生まれ
- ●横浜雙葉小・中・高等学校卒業
- ●明治学院大学社会学部社会福祉学科卒業
- ●日商岩井㈱ / ㈱メタルワン
- ●自民党かながわ政治大学12期生
- ●平成27年4月 県議会議員2期目当選
- ●産業労働常任委員会委員
- ●ともに生きる社会推進特別委員会委員長
- ●美しい環境づくり推進協議会委員
- ●政務調査会副会長

✉ あらい絹世に対するご意見・ご感想・ご要望・メッセージをお寄せ下さい・・・・・・・・・・ FAX 045-751-7600